

# 竹原管内景況調査

## 9月の景況DIは、製造業、非製造業ともに好転

当所では、地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集・分析を行っています。今号では、令和4年9月に実施しました調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

### 調査概要

【調査時期】  
四半期毎に調査(年4回実施)  
【調査期間】  
令和4年6月  
【調査対象】  
当所会員

### 回答状況

産業	対象事業所	回答数
製造	16	8
建設	5	3
小売	11	5
サービス	15	4
合計	47	20

## ●全産業におけるDI値

景況DIの推移



9月の景況DI数値は、前回調査と比べて製造業は横ばいで、非製造業は16.7ポイント好転でした。  
9月と比べて10月~12月までの見通しは、全体では、10ポイント好転しています。



※DI(ディフュージョン・インデックス)は、各調査項目についての判断の状況を示します。

ゼロ基準として、プラス値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答の割合が多いことを示し、マイナス値(▲)は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答の割合が多いことを示します。

## ●景況が好転(悪化)した理由について

### 1. 貴社の景況が好転(悪化)した理由について

#### 《製造業》

- ・飲食店への納品が大きく影響している(食品)
- ・大型受注があり(鉄工)
- ・材料費の高騰(機械)

#### 《非製造業》

##### ◇建設業

- ・災害関連工事によって好転している(建設)

### 2. 今年度下半期の業況について見通しについて

#### 《製造業》

- ・Go to 等の実施で飲食が刺激(食品)
- ・大型案件の生産で、工場は埋まる(鉄工)

#### 《非製造業》

##### ◇小売業

- ・コロナの影響で、クラス会等の集まりが少なく集合写真が伸びてこない。(写真)
- ・原材料価格の上昇により、利益を圧迫される。(スーパー)
- ・全ての物が値上がりし、10月からは2度目の値上がりをするものもある。当店も販売価格をあげていかないと業況が悪くなる。(精肉)

(※アンケート全体から一部抜粋しています。)